



2024(令和6)年 5月13日
福山市立日吉台小学校
5年学年通信 No.4

遠足に行ってきました

5月2日(木)に、3年生と一緒に、メモリアルパークへ遠足に行きました。「上学年として自覚と責任を持った言動をする。」ことを目的とした異学年での遠足でしたが、その目的を意識した子ども達の姿を見ることができました。メモリアルパークまでの長い道のりで、3年生の歩くペースに合わせて歩いたり、水分補給の声かけをしたりしていました。子ども達の優しさや思いやり、上学年として、高学年としての自覚を感じることができた遠足でした。



作文の紹介

達成感あふれる遠足 瀧本 悠斗

今日ばかりはメモリアルパークに遠足に行きました。僕の目標は、「3年生をしつかりと引っ張り、楽しい遠足にする。」でした。ぼくはその目標を達成できました。

その二つ目の理由は、歩いていく時に、3年生が危なくないように、自分が車道側を歩くようにしたからです。だから、みんな安全にメモリアルパーク行けて帰ることができました。

二つ目は、3年生に楽しんでもらえるように声を意識することができたからです。例えば、到着して班ごとに並ぶ時に、「こだよ。」と場所を教えることが出来ました。

三つ目は、解散式で司会をしたときに、大きな声で話せたからです。きんちようしたけど、遠足の感想を四人も言ってくれたので良かったです。

今日の遠足は、とても楽しかったです。

3年生との笑顔 市川 紗衣

今日、3年生とのフレンドリー遠足がありました。今年メモリアルパークに行きました。私の目標は、「3年生との仲を深める」でした。私はこの目標を達成することができたと思います。

理由は、3年生と笑い合うことができたからです。風船バレーでは、パスをした時に落としてしまっても人を傷つける言葉を使わずに、みんなはあたたかい笑顔で声掛けをしていました。

大縄跳びでは、全員跳び・ハの字跳びをしました。3年生と5年生で協力しながら跳びました。引っかかってしまっても風船バレーと同じように笑顔で励まし合うことができました。

来年の遠足は、1年生と行きます。今年と同じように1年生と笑い合い、仲を深めたいです。



ばらのまち福山国際音楽祭

5月9日(木)に、「ばらのまち福山国際音楽祭」に行きました。国際音楽祭には、福山市内の小学5年生が全員招待され、海外のフルオーケストラの演奏を鑑賞することができました。音楽の授業等で、管弦楽器について学習して、知識としては知っているものの、生で、ホールで演奏されるオーケストラの演奏は、子ども達の心に響いたようでした。音の迫力、全員が揃った音、強弱、オーケストラの演奏を直接感じる事ができ、とても良い時間になりました。



今年、韓国のオーケストラの「ハンギョン・アルテ・フィルハーモニック」、指揮者の「ヨンミン・パク」さん、ヴァイオリン奏者の「ジュハ・チェ」さんの演奏を聞くことができました。世界で活躍される方たちの演奏でした。

「ウィリアム・テル」の序曲や「メヌエット」等、子ども達も聞いたことがある曲も演奏してくれました。

